

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調査書

(単位：千円)

項 目 名 称	決算額	特 定 財 源 内 訳				一般財源	(参考) 最終予算額
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他		
庁舎再配置事業（繰越）	79,684	0	0	72,800	0	6,884	85,500
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳						
市民の利便性の向上等に向け、峰山庁舎増築基本計画に係るアドバイスを受け、本庁舎整備を推進した。また、弥栄保健福祉センターを改修し弥栄庁舎を移転した。	市債		庁舎整備事業債（合併特例債）		72,800		
○峰山庁舎増築基本計画アドバイザー業務委託 2,160千円	事業期間						
○弥栄庁舎移転に係る経費 77,524千円	総事業費						
・弥栄保健福祉センター改修工事 70,897千円	国庫支出金						
・工事監理委託 5,227千円	府支出金						
・機械設備工事 17,200千円	市 債						
・電気設備工事 15,262千円	その他						
・建築主体工事 33,208千円	一般財源						
・地域公共ネットワーク光ケーブル撤去・新設工事 5,800千円	【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ						
・サーバーラック（ネットワーク機器収納棚）設置工事 827千円	年度策定						
	年度策定						
	【市民参加の有無】						
	有 京丹後市役所本庁舎整備検討委員会の答申（H26年度）						
	【今後の事業の方向性】						
	京丹後市役所本庁舎整備事業基本計画に基づき、基本設計・実施設計を行った後、峰山庁舎の増築棟の新築など本庁舎整備を実施する。						
	参 考						
	H25決算						
	H26決算 43,831						
	H28予算 74,226						
【事業実施の経緯及び成果】	【事業費内訳】 合計 79,684						
峰山庁舎増築棟の新築など京丹後市役所本庁舎整備事業基本計画の策定のため、建築の専門家からアドバイス及び協議資料の提供を受けた。弥栄庁舎移転のため、京丹後市弥栄保健福祉センター（平成6年3月竣工）の改修工事を実施した。改修工事については、①庁舎機能を持たせるための所要（事務室のOAフロア化など）の工事、②劣化等による修繕工事、③バリアフリー化のための工事を実施した。	節コード	細 節 等 名 称	金 額	節コード	細 節 等 名 称	金 額	
	13	施工監理委託料	5,227				
	13	峰山庁舎増築基本計画アドバイザー業務委託料	2,160				
	15	弥栄保健福祉センター改修工事	65,670				
	15	弥栄庁舎光ケーブル撤去・新設工事	5,800				
	15	弥栄庁舎サーバーラック設置工事	827				

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 90	説明資料	P. 67	款	02	総務費	部・局	03	企画総務部
				項	01	総務管理費	課	01	企画政策課
				目	07	企画費	係	02	少子化・定住対策係
				事業	03	国際交流・多文化共生推進事業	基本方針	27	国際交流による多文化共生と地域間連携の活性化
細事	01	国際交流・多文化共生推進事業							

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一般財源	(参考) 最終予算額	
		国庫支出金	府支出金	市債	その他			
国際交流事業海外実地調査経費	3,005	0	0	0	0	3,005	3,005	
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳							
<p>国際的な視野を持つ人材の育成、英語の学習機会の充実を図る観点から、交流を目指す都市の行政、生活文化及び語学研修学校などの実地調査を行った。</p> <p>《調査経費》 3,005千円</p> <p>○調査期間 平成27年11月1日～同年11月6日</p> <p>○調査者 7人 (企画総務部2人、教育委員会2人、市国際交流協会2人、通訳1人)</p> <p>○調査先 ◇ニュージーランド(ニュープリマス市) ニュープリマス市長表敬訪問、中学校(高校)4校の授業等の調査 ◇フィジー(スバ市) フィジー共和国教育省、在フィジー日本国大使館を訪問。 国際交流、フィジーからの英語教員派遣、フィジーの社会情勢等現況について調査</p>	事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源	
	H27～H28	6,022	0	0	0	0	6,022	
	【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ							
	H26 年度策定	京丹後市多文化共生推進プラン					期	H27年度～H29年度
	H26 年度策定	京丹後市教育振興計画					間	H27年度～H36年度
【市民参加の有無】								
無								
【今後の事業の方向性】								
諸外国の文化や伝統を理解し、国際感覚を持ちグローバル社会で活躍できる人材育成を図るため、本市中学生のニュージーランドへの派遣事業を実施(学校教育課)する。								
参 考								
						H25決算		
						H26決算		
						H28予算	3,017	
【事業費内訳】								
		合 計		3,005				
節J-ド	細 節 等 名 称		金 額	節J-ド	細 節 等 名 称		金 額	
08	報償金		65	14	有料道路代(市役所～関空)		38	
09	旅費		2,340					
11	バス燃料代等		25					
12	現地ガイド		165					
13	市所有バス運転委託料(関空→市役所)		33					
14	現地貸切バス代		236					
14	貸切バス代(市役所→関空)		103					
【事業実施の経緯及び成果】								
<p>京丹後市まちづくり基本条例において、国際交流の推進を掲げ、また、京丹後市第2次総合計画において、“めざす目標値”として、「姉妹・友好都市提携締結の1都市増」としている。</p> <p>こうした中、海外留学関係者等の提案などにより、ニュージーランド及びフィジーの実地調査を実施した。</p> <p>ニュージーランドについては、中学校(高校)に通っている日本人留学生や現地の教師の声などにより4校の教育環境が調査でき、今後の本市中学生の派遣事業にあたり参考となった。</p> <p>フィジーについては、大使館等からの聞き取りも含め、行政、生活文化及び英語教員の海外派遣など現地の実情をつかむことができた。</p>								

平成27年度

一

般

会

計

決算特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 92	説明資料	P. 68	款	02	総務費	部・局	08	農林水産環境部
				項	01	総務管理費	課	02	農林整備課
				目	07	企画費	係	02	森林保全係
				事業	05	定住・交流促進事業	基本方針	23	市民協働によるまちづくりの推進
細事	03	地域おこし協力隊誘致事業							

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最終予算額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
地域おこし協力隊員による地域活性化	7,939	0	0	0	0	7,939	8,088	
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳							
<p>林業の振興と地域活性化を図るため、3人の地域おこし協力隊員を配置し、地域活動に対して支援を行った。</p> <p>配属 久美浜町奥山・二俣地区 委嘱：平成27年 7月1日 弥栄町野間地区 委嘱：平成27年 8月1日 丹後町矢畑地区 委嘱：平成27年 11月1日</p> <p>(地域おこし協力隊員の主な活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林整備に向けた人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・森林組合や木工所での研修の受講 ・林業への従事 ○地域活動への参加・支援 	事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
	H27 ~							
	【京丹后市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ							
	年度策定						期 間	
	年度策定							
【市民参加の有無】	無							
【今後の事業の方向性】	技術の習得に向けて森林組合や木工所などで研修を実施してきたが、今後は研修を活かし生業に繋がる方向に向けて活動を実施していく。						参 考	
【事業実施の経緯及び成果】	地域外の人材を積極的に誘致し、定住化につながる支援を行うことで、限界集落の地域活動を支えるとともに、森林整備のための人材育成を行うことで、豊かな森林資源を活かした林業振興による地域活性化を図るため、事業に取り組んでいる。						H25決算	
	3人の地域おこし協力隊員が就任し、地域の活性化に繋がる活動を実施しながら、林業や木材加工による研修活動、講習及び木育等のイベントに積極的に参加し、2年先の定住に向けての準備を進めることができた。						H26決算	
							H28予算	11,740
	【事業費内訳】							
	合 計		7,939					
節-ト	細 節 等 名 称	金 額	節-ト	細 節 等 名 称	金 額			
01	地域おこし協力隊員報酬	3,630	18	備品購入費(チェーンソー、草刈機等)	634			
04	共済費(社会・労災・雇用保険料)	525	19	負担金(資格講習参加費)	154			
08	報償費(実践指導謝金)	440						
09	旅費(費用弁償等)	227						
11	需用費(消耗品費、燃料費、修善料)	746						
12	役務費(自動車保険料等)	56						
14	使用料及び賃借料(自動車、家屋借上げ料等)	1,527						

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 96	説明資料	P. 73	款	02	総務費	部・局	03	企画総務部
				項	01	総務管理費	課	01	企画政策課
				目	07	企画費	係	02	少子化・定住対策係
				事業	13	ふるさと応援寄附金推進事業	基本方針	26	コミュニティ活動の充実による地域活性化
細事	01	ふるさと応援寄附金推進事業							

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額																																																
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他																																																		
「ふるさと応援寄附」制度の活用推進	135,193	0	0	0	0	135,193	135,252																																																
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳																																																						
ふるさと寄附を通じて京丹後市を一層応援してもらい、自主財源の増加及び本市特産品等のPR・販路開拓を図るため、平成27年9月からクレジット決済及びお礼品の贈呈を開始した。 ※お礼品対象寄附金額：329,394千円（5,277件）																																																							
○お礼品贈呈 131,860千円 お礼品の贈呈に関する業務委託料（お礼品代・送料を含む）																																																							
○インターネットを通じた寄附申込 29千円 サイト「ふるさとチョイス」上での申込フォーム開設業務委託料																																																							
○クレジット決済 2,967千円 クレジット決済システム使用料 クレジット決済手数料（4,405件）																																																							
○事務経費（消耗品費、封筒印刷費 等） 337千円																																																							
【事業実施の経緯及び成果】	<p>全国的にふるさと納税制度の認知度が向上し寄附者が増加するなかで、本制度を通じて京丹後市を一層応援してもらい、本市の自主財源の増加及び特産品等のPR・販路開拓を図ることを目的として、平成27年9月からインターネットを通じた寄附申込、クレジット決済及びお礼品の贈呈を開始した。</p> <p>インターネットを通じた寄附申込及びクレジット決済を可能としたことにより、寄附者の利便性が向上し、寄附件数及び寄附額の増加に繋がりがり自主財源の増加に寄与した。また、寄附者にお礼として本市特産品等を贈呈することにより、寄附の動機づけに繋がるとともに特産品等の販路拡大及び全国への本市の魅力発信に繋げることができた。</p>																																																						
	<p>【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ</p> <table border="1"> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td>期</td> <td></td> </tr> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td>間</td> <td></td> </tr> </table>							年度策定		期		年度策定		間																																									
年度策定		期																																																					
年度策定		間																																																					
	<p>【市民参加の有無】</p> <p>無</p>																																																						
	<p>【今後の事業の方向性】</p> <p>より多くの寄附者に本市を引き続き応援してもらい、自主財源の増加及び特産品等のPR・販路拡大を促進するため、寄附の動機づけとなる本市の魅力等情報発信に努めながら事業を継続する。</p>																																																						
							参 考	<table border="1"> <tr> <td>H25決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28予算</td> <td>125,320</td> </tr> </table>	H25決算		H26決算		H28予算	125,320																																									
H25決算																																																							
H26決算																																																							
H28予算	125,320																																																						
	<p>【事業費内訳】 合 計 135,193</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節コード</th> <th>細 節 等 名 称</th> <th>金 額</th> <th>節コード</th> <th>細 節 等 名 称</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11</td> <td>消耗品費</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>印刷製本費</td> <td>176</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>クレジット決済手数料</td> <td>2,923</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>DVD作成委託料</td> <td>150</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>ダイレクト申込フォーム業務委託料</td> <td>29</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>ふるさと応援寄附金お礼品カタログギフト業務委託料</td> <td>131,860</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>公金支払システム使用料</td> <td>44</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							節コード	細 節 等 名 称	金 額	節コード	細 節 等 名 称	金 額	11	消耗品費	11				11	印刷製本費	176				12	クレジット決済手数料	2,923				13	DVD作成委託料	150				13	ダイレクト申込フォーム業務委託料	29				13	ふるさと応援寄附金お礼品カタログギフト業務委託料	131,860				14	公金支払システム使用料	44			
節コード	細 節 等 名 称	金 額	節コード	細 節 等 名 称	金 額																																																		
11	消耗品費	11																																																					
11	印刷製本費	176																																																					
12	クレジット決済手数料	2,923																																																					
13	DVD作成委託料	150																																																					
13	ダイレクト申込フォーム業務委託料	29																																																					
13	ふるさと応援寄附金お礼品カタログギフト業務委託料	131,860																																																					
14	公金支払システム使用料	44																																																					

平成27年度 一 般 会 計 決 算 特 徴 的 事 業 調 書

(単位：千円)

	一般会計 決算書	P. 144	説明資料	P. 137	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 01 社会福祉総務費 事業 24 絆ネット構築事業 細事 01 絆ネット構築事業	部・局 07 健康長寿福祉部 課 01 生活福祉課 係 01 企画民生係 基本方針 20 共に生き、支え合い、助け合う地域福祉の推進
--	-------------	--------	------	--------	--	---

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	そ の 他			
絆ネット構築事業	2,597	0	1,731	0	0	866	2,597	
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳							
1 小地域福祉活動等の拡充を含めた地域見守りの推進 地域の状況に応じた見守り活動を推進するため、各地区の状況を調査し、社会福祉協議会が従来から展開している小地域福祉活動に取り組んでもらえるよう、絆ネットコーディネーターを中心に、地域に働きかけを行った。 ・小地域いきいきネットワーク実施地区 平成26年度:129地区→平成27年度:136地区(7地区の増加) ・地域サロン実施地区 平成26年度:95地区→平成27年度:100地区(5地区の増加) ・サロンの立ち上げに向けたお試しサロン実地地区 4地区 2 企業(関係機関)等による見守り活動の推進 地域の要支援者(高齢者、障害者、ひとり親家庭など)に対する見守り活動を推進するため、企業や戸別事業所(例：新聞、乳業、クリーニング等)や店舗等の参画による「京丹後市高齢者等見守りネットワーク」を構築し、従来からのネットワークの強化を図った。 ※ ネットワーク協力事業者:平成28年3月現在 189事業所	43: 絆ネット構築支援事業費補助金		1,731					
	事業期間		総事業費	国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源
	H27 ~ H29		7,859	0	3,484	0	0	4,375
	【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ							
	年度策定							期 間
年度策定							期 間	
【市民参加の有無】								
有 自治会をはじめとする地域住民や関係する団体、組織の参加・協力を得ながら、ネットワークを構築している。								
【今後の事業の方向性】								
平成27年度は、地域の要支援者を見守る仕組みづくりを行ったが、今後は従来の活動を拡充するとともに、新たに福祉活動への参画を広げ、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進を図る。								
				参 考		H25決算	/	
						H26決算	/	
						H28予算	2,631	
【事業費内訳】								
		合 計		2,597				
節コード	細 節 等 名 称		金 額	節コード	細 節 等 名 称		金 額	
13	絆ネット構築事業委託料		2,597					

【事業実施の経緯及び成果】

少子高齢化、核家族化が進み、地域でのつながりが希薄化し、孤立死等が社会問題化する中で、地域において、自治会をはじめとする地域住民や関係する団体等による見守りネットワークを構築・強化することが重要となっている。

このような中、地域の要支援者のSOSを早期にキャッチし、関係機関につなげるため、本事業を通じ、市を始めとする推進機関、企業(関係機関)等の協力事業所、地域住民の三者でネットワークを構築し、高齢者等を見守る仕組みづくりを行った。また、地域において自治会をはじめとする地域住民や関係する団体等の参加による見守りネットワークを進め、従来から展開している地域福祉推進組織によるサロン活動や見守り活動などの小地域福祉活動の更なる推進を図ることができた。

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 180	説明資料	P. 168	款 04 衛生費	部・局 07 健康長寿福祉部
				項 01 保健衛生費	課 03 長寿福祉課
				目 02 保健対策費	係 02 高齢者福祉係
				事業 02 健康長寿のまちづくり推進事業	基本方針 22 生きがいをもって暮らし続けられる高齢者福祉の推進
				細事 02 生涯現役社会推進検討経費	

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額																		
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他																				
生涯現役社会推進に係る検討委員会の設置	189	0	0	0	0	189	480																		
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳																								
生涯現役社会づくり推進に係る条例の整備及び運用方針の策定について、市民及び有識者等を含めた検討委員会を設置し、生涯現役社会づくりの推進について検討を行った。																									
生涯現役社会づくり条例検討委員会委員謝金 (7人) 90千円 学識経験者委員 14千円×1人×3回 42千円 市内委員 4千円×延べ12人 48千円																									
費用弁償 (検討委員会委員費用弁償) 99千円 学識経験者委員 (東京⇄峰山) 93千円 市内委員 6千円																									
【事業実施の経緯及び成果】	<p>平成27年6月4日、京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会から、「(仮称)京丹後市生涯現役社会推進条例案について(答申)」を受け、その中で、審議会での検討結果を基に、新たに学識経験者等、委員7名による検討委員会を設置し、国が進める「生涯活躍のまち」構想の最終報告等を参考に、生涯現役社会の推進及びその条例について検討を行った。</p> <p>開催日：第1回平成27年10月22日 第2回平成27年11月 7日 第3回平成28年 3月 8日</p>																								
	<p>【事業費内訳】 合 計 189</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節-ト</th> <th>細 節 等 名 称</th> <th>金 額</th> <th>節-ト</th> <th>細 節 等 名 称</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>08</td> <td>生涯現役社会づくり条例検討委員会委員謝金</td> <td>90</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>09</td> <td>費用弁償</td> <td>99</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							節-ト	細 節 等 名 称	金 額	節-ト	細 節 等 名 称	金 額	08	生涯現役社会づくり条例検討委員会委員謝金	90				09	費用弁償	99			
節-ト	細 節 等 名 称	金 額	節-ト	細 節 等 名 称	金 額																				
08	生涯現役社会づくり条例検討委員会委員謝金	90																							
09	費用弁償	99																							
	<p>【市民参加の有無】 有 生涯現役社会づくり条例検討委員会を学識経験者及び市内委員により生涯現役社会づくりの推進について、3回の会議を開催し検討を行った。</p>																								
	<p>【今後の事業の方向性】 京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会の答申及び生涯現役社会づくり条例検討委員会の検討結果をもとに、市役所内に設置した地方創生のワーキンググループ等で協議を進める。</p>																								
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">参 考</td> <td>H25決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28予算</td> <td></td> </tr> </table>							参 考	H25決算		H26決算		H28予算												
参 考	H25決算																								
	H26決算																								
	H28予算																								

平成27年度

一

般

会

計

決算 特徴的事業調査

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 192	説明資料	P. 187	款 04 衛生費	部・局 08 農林水産環境部
				項 01 保健衛生費	課 04 環境バイオマス推進課
				目 07 環境衛生費	係 01 環境総合係
				事業 14 再生可能エネルギー推進事業	基本方針 7 新エネルギーの有効活用
				細事 02 利活用推進プラットフォーム事業	

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一般財源	(参考) 最終予算額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
分散型エネルギーインフラ導入可能性調査	9,390	9,078	0	0	0	312	9,397	
【項目の決算概要】 エネルギー事業者である民間企業と共同申請（代表、京丹後市）を行った国の地産地消型再生可能エネルギー面的利用等推進（構想普及支援）事業の採択を受け、地域資源の有効活用と地域経済循環を目的とした地産地消型の再生可能エネルギー面的利用（複数の施設や地域など、面的な広がりを持ったエリアの中でエネルギーを共同利用する仕組み）に関する新たな地域モデルの実効可能性と将来に渡る効果について検証した。 <ul style="list-style-type: none"> 報償費（検討委員会謝金6人、調査研究員謝金6人） 2,377千円 旅費（調査研究員費用弁償、普通旅費） 436千円 印刷製本費（調査成果報告書 印刷製本 70冊） 128千円 委託料（需要家消費行動、ファイナンス等 各調査） 3,197千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> エネルギー需要家消費行動検証調査 751千円 エネルギー創出基盤ポテンシャル調査 751千円 事業構築ポテンシャル調査 496千円 ファイナンスモデル検討調査 1,199千円 </div> <ul style="list-style-type: none"> 補助金（共同申請者2社への補助金確定配分） 3,252千円 	特 定 財 源 の 内 訳							
	国補	地産地消型再生可能エネルギー面的利用等推進事業費補助金	9,078					
	事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
	H27 ~ H27	9,390	9,078	0	0	0	312	
	【京丹後市総合計画以外の計画】 ※該当する場合のみ							
	年度策定						期 間	
	年度策定							
	【市民参加の有無】 無							
	【今後の事業の方向性】 本事業化可能性調査の結果及び国の施策方針、支援制度等を踏まえ、地産地消型の再生可能エネルギー面的利用に向け、マスタープラン（実施計画）の策定について調整・検討を進める。							参 考 H25決算 H26決算 H28予算
	【事業費内訳】							合 計 9,390
節-ト	細 節 等 名 称	金 額	節-ト	細 節 等 名 称	金 額			
08	研究員謝金、委員謝金	2,377						
09	費用弁償、普通旅費	436						
11	印刷製本費	128						
13	分散型エネルギーインフラ導入可能性調査委託料	3,197						
19	地産地消型再生可能エネルギー面的利用等推進補助金	3,252						

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P.192 P.194	説明資料	P. 187	款 項 目 事業 細事	04 01 07 14 02	衛生費 保健衛生費 環境衛生費 再生可能エネルギー推進事業 利活用推進プラットフォーム事業	部・局 課 係 基本方針	08 04 01 7	農林水産環境部 環境バイオマス推進課 環境総合係 新エネルギーの有効活用
-------------	----------------	------	--------	-------------------------	----------------------------	---	-----------------------	---------------------	---

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
充電ステーション設備設置工事（現年・繰越）	96,697	50,280	0	31,100	8,525	6,792	96,698	
【項目の決算概要】 次世代自動車インフラに係るミッシングリンクの解消、市内外ユーザーの利便性向上と誘客促進、CO ₂ を排出しないクリーンエネルギーを動力源とする電気自動車等の普及推進を目的として、公共利用できるEV充電ステーション整備を行った（市内7か所）。 ・工事請負費（※⑤⑥⑦太陽光・蓄電池併設工事を含む） 83,506千円 ①大宮庁舎（急速1/NW課金認証システム） ②網野駅（急速1/普通1/認証システム） ③夕日ヶ浦木津温泉駅（急速1/認証システム） ④道の駅てんきてんき丹後（急速1/普通1/認証システム） ⑤宇川温泉よし野の里（急速1/普通1/認証システム） ⑥道の駅くみはまSANKAIKAN（急速1/普通1/認証システム） ⑦久美浜駅（急速1/普通1/認証システム） ・工事請負費（※②～⑦保守点検等付機種への変更） 12,698千円 ・電源引込工事負担金 493千円 急速充電器特別措置電力供給設備変更 ①②③	特 定 財 源 の 内 訳							
	国補	次世代自動車充電インフラ整備促進事業費補助金		35,297	諸収入	次世代自動車充電インフラ整備促進事業費補助金		8,525
	国補	地域再生戦略交付金		14,983				
	市債	充電ステーション整備事業債（合併特例債）		31,100				
	事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
	H26～H27	96,697	50,280	0	31,100	8,525	6,792	
	【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ							
	年度策定						期 間	
	年度策定							
	【市民参加の有無】							
無								
【今後の事業の方向性】								
課金認証の検討						参 考	H25決算	/
							H26決算	0
							H28予算	/
【事業費内訳】								
		合 計		96,697				
節-ド	細 節 等 名 称		金 額	節-ド	細 節 等 名 称		金 額	
15	工事請負費（EV充電ステーション整備）		83,506					
15	工事請負費（保守点検等付機種への変更）		12,698					
19	電力引込工事負担金		493					

【事業実施の経緯及び成果】

CO₂排出量削減に向け、府は運輸部門対策として「次世代自動車インフラ整備ビジョン」を策定し、電気自動車等の充電インフラ整備に取り組んでいる。

一方、市では、府ビジョン上の空白地帯解消と合わせ、総合計画施策方針「再生可能エネルギー・蓄電池の公共施設・公共交通への実装」の具現化を進め、今後の移動型蓄電池・分散型電源としてのEV活用にも可能性を持たせた。

交通網の接点「駅」、たまり・情報発信・地域間の接点「道の駅」、面的な利便性向上を図る「公共施設」、これら各拠点を対象に、今後の公共交通等多様なサービス分野拡大、非常時の自立電源利用等も視野に、⑤⑥⑦にはスマート充電ステーションとしての機能も加えた一体的整備を行った。

平成27年度

一 般 会 計 決 算 特 徴 的 事 業 調 書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 194	説明資料	P. 188	款 項 目 事業 細事	04 01 07 17 01	衛生費 保健衛生費 環境衛生費 地域バイオマス活用推進事業 地域バイオマス活用推進事業	部・局 課 係	08 04 02	農林水産環境部 環境バイオマス推進課 バイオマス政策係
				基本方針	9	循環型社会の構築			

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
下水汚泥等の資源化に関する発酵乾燥実証事業	1,406	0	0	0	0	1,406	2,350	
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳							
下水汚泥等資源化の第1段階である発酵乾燥減容化の実証試験を実施した。また、資源化に対する認識を深めるため、下水汚泥リサイクル講演会に参加した。								
○下水汚泥等発酵乾燥実証試験委託料 (平成27年7月2日～28年3月31日) 1,399千円								
※資源化工程の第1段階として、水分率84%の脱水汚泥を水分率30%まで発酵乾燥により減容化させる実証試験を業者委託により実施したが、予想以上に発酵乾燥が進展せず、想定していた水分率に達することができなかった。								
○下水汚泥リサイクル講演会負担金 (平成28年2月9日：東京都) 7千円								
【事業実施の経緯及び成果】	市内の下水汚泥、浄化槽汚泥、し尿汚泥発生量は年間約2,500tであり、竹野川衛生センターと網野衛生センターで焼却処理後、灰を埋却処分している。今後、水洗化の普及に伴い下水道汚泥の焼却処理量の増加が見込まれる中、地域バイオマス資源である下水汚泥等の有効利用と最終処分量の減量化を進めるため、平成26年度に先進地視察を実施し、セメント原燃料化、堆肥化など資源としての活用方法について検討を行った。							
【事業費内訳】	合 計 1,406							
節-ト	細 節 等 名 称	金 額	節-ト	細 節 等 名 称	金 額			
13	下水汚泥資源化バイオ事業委託料	1,399						
19	下水汚泥資源化バイオ負担金	7						
【市民参加の有無】								
無								
【今後の事業の方向性】								
収集データの充実に向け、試料の再調整（脱水汚泥の混合化、水分調整剤の種類・形状の変更等）や通気風量の再検討を行うなど、試験方法を工夫しながら平成28年度も引き続き実証事業を行う。								
						参 考	H25決算	
							H26決算	130
							H28予算	648

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 200	説明資料	P. 194	款 04 衛生費	部・局 05 市民部
				項 02 清掃費	課 01 市民課
				目 02 塵芥処理費	係 03 生活衛生係
				事業 03 峰山クリーンセンター管理運営事業	基本方針 8 ごみ・廃棄物の適正処理
				細事 01 峰山クリーンセンター管理運営事業	

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
「循環型社会形成推進地域計画」の策定	2,973	0	0	0	0	2,973	2,973	
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳							
<p>国の掲げる廃棄物処理施設の長寿命化によるストックマネジメントの方針に則り、京丹後市峰山クリーンセンターの長寿命化及びCO₂削減を目的とした基幹的設備改良工事を施工するため、環境省所管の二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金の交付条件である「循環型社会形成推進地域計画」を策定した。</p> <p>○循環型社会形成推進地域計画策定業務委託 ・委託料：2,973,240円 ・受託者：(株)イト日本技術開発福知山事務所 ・契約方法：プロポーザルに基づく随意契約</p> <p>《計画の概要》 5年間を計画期間とする「循環型社会形成推進地域計画」は、本市の廃棄物処理・リサイクルシステムの方向性を示すものであり、処理システムの基本的な方向性や、整備する施設の種類、規模等の概要を見通して作成。</p>	事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
	H27～H27	2,973	0	0	0	0	2,973	
	【京丹後市総合計画以外の計画】 ※該当する場合のみ							
	H26年度策定	京丹後市一般廃棄物処理基本計画（第2次）					期 間	H27～H41年度
	年度策定							
【市民参加の有無】	無							
【事業実施の経緯及び成果】	【今後の事業の方向性】						参 考	
	環境省の交付金を受け、H28年度に「長寿命化計画」の策定及び「基幹的設備改良工事発注支援業務」のコンサル委託（交付率1/3）、H29～31年度に基幹的設備改良工事（交付率1/2）を実施予定							
	H25決算 H26決算 H28予算							
【事業費内訳】								
		合 計		2,973				
節-ド	細 節 等 名 称	金 額	節-ド	細 節 等 名 称	金 額			
13	循環型社会形成推進地域計画策定業務委託料	2,973						

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 254	説明資料	P. 254	款 07 商工費	部・局 09 商工観光部
				項 01 商工費	課 01 商工振興課
				目 02 商工振興費	係 03 絹業係
				事業 05 繊維産業振興事業	基本方針 1 新経済戦略による「新グリーン経済」の構築
				細事 05 新シルク産業創造事業	

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一 般 財 源	(参考) 最 終 予 算 額
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他		
新シルク産業創造事業 (繰越)	34,350	3,691		17,500		13,159	51,782

【項目の決算概要】

地域再生計画に基づき、既存の地域産業の基盤強化や成長を促すことを目的に、新シルク産業創造事業に向けた各種取り組みを行った。

○大学との連携事業

- ・無菌周年養蚕の人材育成委託 4,150 千円
- ・高機能性シルク研究開発用遺伝子組換え蚕飼育委託 1,000 千円
- ・旧溝谷小学校施設整備にかかる設計監修委託 200 千円

○新シルク産業創造研究会コーディネーター設置

- ・コーディネーター謝金 (4千円×1人×3回) 12 千円
- ・コーディネーター費用弁償 (2人×3回) 68 千円

○旧溝谷小学校施設整備経費

19,023 千円

○養蚕用資材等購入・養蚕作業員人件費

6,517 千円

○市民への普及啓発

945 千円

- ・保育所、小学校に蚕飼育体験キットを配付し、養蚕体験を実施。

○新シルク産業創造事業補助金

1,266 千円

- ・蚕糸業、養蚕業、桑栽培業の創業・規模拡大を支援。

○その他 (職員旅費)

1,169 千円

【事業実施の経緯及び成果】

平成26年5月に国の採択を受けた「地域活性化モデルケース」並びに平成27年1月に国の認定を受けた「地域再生計画」に基づき、新シルク産業の創造に向けた取り組みを実施。

事業の拠点となる旧溝谷小学校に、無菌室を備えた飼育棟を整備した。

新シルク産業創造研究会では、具体的に事業化を目指す会員のため、その実現に向けてコーディネーターが支援する分科会を立ち上げた。

補助金を活用し、4人の市民・事業者が、養蚕業・桑栽培業を創業、及び蚕糸業の技術習得を果たした。また、普及啓発活動を通じて、市内小学生242人が夏休みの課題として蚕飼育体験に取り組み、研究作品を発表するなど、シルクに対する理解を深めることができた。

特 定 財 源 の 内 訳					
国補助:地域再生戦略交付金			3,691		
市債:新シルク産業創造拠点施設整備事業債			17,500		

事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
H26 ~						

【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ

年度策定	期 間
年度策定	

【市民参加の有無】

有 新シルク産業創造研究会では、市内外から22法人、10個人の絹業関連産業の関係者及び新たなシルク産業創出に興味のある方を会員として、既存産業の振興及び新たな絹産業の創出を目指した取り組みを行った。

【今後の事業の方向性】

本事業の拠点となる旧溝谷小学校の施設整備を進め、完成した無菌室で無菌周年養蚕のシステムの構築に向けて実証実験を行うとともに、高機能性シルク研究開発を進める。

参 考	H25決算	
	H26決算	63
	H28予算	252,116

【事業費内訳】 合 計 34,350

節コード	細 節 等 名 称	金 額	節コード	細 節 等 名 称	金 額
04	臨時職員共済費	39	12	研究用備品運搬費・廃棄物処理費	720
07	臨時職員賃金	429	13	無菌周年養蚕人材育成委託料	4,150
08	新シルク産業創造研究会コーディネーター謝金	12	13	施設整備にかかる設計監修業務委託料	200
09	費用弁償	68	13	高機能性シルク用遺伝子組換え蚕飼育研究事業委託料	1,000
09	普通旅費	1,106	13	施設実施設計委託料	18,252
11	養蚕用資材・人工飼料購入費等	6,100	14	有料道路通行料	63
11	啓発用カーン飼育キット購入費	945	19	新シルク産業創造事業補助金	1,266

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 256	説明資料	P. 258	款 項 目 事業 細事	07 01 02 10 06	商工費 商工費 商工振興費 商工業総合振興事業 松本重太郎ビヅ初大賞(仮称)創設検討事業	部・局 課 係	09 01 01	商工観光部 商工振興課 商工係
				基本方針	1	新経済戦略による「新グリーン経済」の構築			

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一般財源	(参考) 最終予算額																																																							
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他																																																									
「松本重太郎賞」の創設検討	272	0	0	0	0	272	321																																																							
【項目の決算概要】	特 定 財 源 の 内 訳																																																													
<p>松本重太郎翁の偉大な功績を顕彰し後世に継承していくとともに、京丹後市のPR及びイメージ向上につなげるため、「松本重太郎賞」の創設について検討した。</p> <p>○「松本重太郎賞」創設検討事業 272千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 「松本重太郎賞」創設検討会議開催経費 91千円 毎日新聞社大阪本社（大阪市）、国際文化会館（東京都港区） ＜経費内訳＞ 「松本重太郎賞」創設検討事業委託料 15千円 （毎日新聞社との協定による市負担分） 職員旅費等 76千円 事例調査、関係者との協議及び打ち合わせ 181千円 7月～11月 15回（東京都、さいたま市、大阪市、京都市ほか） ＜経費内訳＞ 職員旅費等 181千円 	<table border="1"> <tr> <th>事業期間</th> <th>総事業費</th> <th>国庫支出金</th> <th>府支出金</th> <th>市 債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>H27～H27</td> <td>272</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>272</td> </tr> </table> <p>【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ</p> <table border="1"> <tr> <th>年度策定</th> <th>期 間</th> </tr> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> </tr> </table> <p>【市民参加の有無】 無</p> <p>【今後の事業の方向性】</p> <p>松本重太郎翁の偉大な功績を顕彰し後世に継承していくためのひとつの方法として、賞の創設について検討したが、関係機関及び関係者と議論を重ねる中で、まずは市内での機運を盛り上げることが必要との結論に達し、賞の創設については再検討することとした。</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">参 考</td> <td>H25決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28予算</td> <td></td> </tr> </table> <p>【事業費内訳】 合 計 272</p> <table border="1"> <tr> <th>節-ド</th> <th>細 節 等 名 称</th> <th>金 額</th> <th>節-ド</th> <th>細 節 等 名 称</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>09</td> <td>普通旅費</td> <td>185</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>松本重太郎賞創設検討事業委託料</td> <td>15</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>有料道路通行料</td> <td>63</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>駐車場使用料</td> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	H27～H27	272	0	0	0	0	272	年度策定	期 間	年度策定		参 考	H25決算		H26決算		H28予算		節-ド	細 節 等 名 称	金 額	節-ド	細 節 等 名 称	金 額	09	普通旅費	185				13	松本重太郎賞創設検討事業委託料	15				14	有料道路通行料	63				14	駐車場使用料	9			
事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源																																																								
H27～H27	272	0	0	0	0	272																																																								
年度策定	期 間																																																													
年度策定																																																														
参 考	H25決算																																																													
	H26決算																																																													
	H28予算																																																													
節-ド	細 節 等 名 称	金 額	節-ド	細 節 等 名 称	金 額																																																									
09	普通旅費	185																																																												
13	松本重太郎賞創設検討事業委託料	15																																																												
14	有料道路通行料	63																																																												
14	駐車場使用料	9																																																												
【事業実施の経緯及び成果】	<p>平成27年7月に京都縦貫自動車道の全線開通、また、平成28年の年内には山陰近畿自動車道の京丹後大宮IC開通など、人とモノの流れが大きく変わろうとしている中、経済交流による商工業の振興を推進する必要がある。</p> <p>そのような中、京丹後市出身で「東の渋沢、西の松本」と呼ばれ、今に続くいくつもの企業を立ち上げた明治期の関西経済の立役者である松本重太郎翁の没後100年、生誕170年の節目に、松本重太郎翁の顕彰プロジェクトとしてH25から各種の取り組みを実施してきたところである。</p> <p>松本重太郎翁の偉大な功績や精神を後世に継承していくとともに、これまでの取り組み及び成果を一過性のものとせず、本市の経済交流や観光誘客の促進のため、「松本重太郎賞」の創設について検討を行った。</p>																																																													

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 268	説明資料	P. 272	款	07	商工費	部・局	09	商工観光部
				項	01	商工費	課	02	観光振興課
				目	04	観光振興費	係	01	観光振興係
				事業	10	海の京都推進事業	基本方針	4	四季を通じた滞在型観光の促進
細事	04	かぶと山園地整備事業							

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一般財源	(参考) 最終予算額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
かぶと山園地登山道等整備（繰越）	5,825	0	0	5,825	0	0	7,110	
【項目の決算概要】 「海の京都」京丹後市マスタープランに基づくかぶと山園地整備事業の一環として、キャンプ場側からの既存の登山道の改修並びに案内看板の設置を行った。 <登山道整備工事> ・階段部分の復旧（延長約80m、幅1.5m） ・既存コンクリート舗装路面の塗り直し（延長約120m、幅2.0m）と舗装の延伸（延長約320m、幅2.0m） <案内看板設置> ・かぶと山登山道への誘導及び啓発看板を設置	特 定 財 源 の 内 訳							
	市債		観光施設整備事業債（過疎対策債）		5,825			
	事業期間		総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
	H26～							0
	【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ							
	H25 年度策定		第2次京丹後市観光振興計画				期	H25～H29年度
	H25 年度策定		「海の京都」京丹後市マスタープラン				間	H25年度～
	【市民参加の有無】							
	有 地域団体で構成された「海の京都」京丹後市実践会議ならびにかぶと山整備促進協議会連携を図りながら事業を展開していく。							
	【今後の事業の方向性】							
かぶと山山頂展望台への動線整備については、平成30年度末の完成を目指して、計画的に工事に着手していく。						参 考	H25決算	
							H26決算	6,916
							H28予算	11,200
【事業実施の経緯及び成果】								
かぶと山山頂からの素晴らしい眺めをPRし、観光客誘致を推進するため、「海の京都」京丹後市マスタープランに基づくかぶと山整備園地整備事業の一環として、既存の登山道（キャンプ場側）の改修並びに案内看板を設置した。 山頂展望台のリニューアル（環境省実施）と同時期に完成し、かぶと山園地を訪れた方に安心して展望台まで上がっていただく環境が整うとともに、新たなハイキング需要の喚起に寄与した。								
【事業費内訳】								
合 計		5,825						
節コード	細 節 等 名 称		金 額	節コード	細 節 等 名 称		金 額	
11	案内看板		32					
15	登山道整備工事		5,793					

平成27年度 一般会計 決算 特徴的事業調書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 288	説明資料	P. 290	款 08 土木費	部・局 10 建設部
				項 04 都市計画費	課 03 都市計画・建築住宅課
				目 03 公園費	係 01 都市計画係
				事業 01 公園等指定管理運営事業	基本方針 14 計画的な土地利用の推進
				細事 01 指定管理施設運営事業	

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一般財源	(参考) 最終予算額	
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他			
峰山総合公園の長寿命化計画策定	5,464	2,500	0	0	0	2,964	5,464	
【項目の決算概要】 峰山総合公園の施設について、安全、機能の確保及び長寿命化を図るため、健全度調査を実施し、維持管理方針となる長寿命化計画を策定した。 ○計画名：京丹後市公園施設長寿命化計画 ○計画期間：平成28年度～平成37年度 ・公園施設長寿命化計画策定業務委託料：5,464千円 <計画概要> 安全・安心を確保しつつ、重点的・効率的な維持管理や更新投資を行うことにより、施設の長寿命化を図り長期的な費用削減に繋げるもの。	特 定 財 源 の 内 訳							
	H27	社会資本整備総合交付金		2,500				
	事業期間		総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
	H27 ~ H27		5,464	2,500	0	0	0	2,964
	【京丹後市総合計画以外の計画】 ※該当する場合のみ							期 間
	年度策定							
	年度策定							
	【市民参加の有無】 無							
	【今後の事業の方向性】 策定した長寿命化計画に基づき、公園施設の計画的な維持管理を図っていく。							参 考 H25決算 H26決算 H28予算
	【事業実施の経緯及び成果】 峰山総合公園は、設置から約20年が経過し施設の老朽化が進んでいる中、利用者の安全を確保するため、施設機能保全のための大規模な手入れや更新などの維持管理を計画的に行う必要があるため計画を策定した。 各施設の現状の健全度を測り、各施設を計画的に補修や更新を行う「予防保全型管理」と、異常・故障等の確認時点で撤去や更新を行う「事後保全型管理」とに分類し、計画的に実施していくことで、公園施設の長寿命化を図る。							
【事業費内訳】							合 計 5,464	
節コード	細 節 等 名 称		金 額	節コード	細 節 等 名 称		金 額	
13	都市公園長寿命化計画策定業務委託料		5,464					

平成27年度

一 般 会 計 決 算 特 徴 的 事 業 調 書

(単位：千円)

一般会計 決算書	P. 318	説明資料	P. 313	款 項 目 事業 細事	10 01 02 50 01	教育費 教育総務費 事務局費 事務局一般経費 事務局一般経費	部・局 課 係 基本方針	12 04 02 30	教育委員会事務局 社会教育課 社会体育係 多様な学びを支援する社会教育の 充実
-------------	--------	------	--------	-------------------------	----------------------------	--	-----------------------	----------------------	---

項 目 名 称	決 算 額	特 定 財 源 内 訳				一般財源	(参考) 最終予算額														
		国庫支出金	府支出金	市 債	その他																
世界・全国大会出場選手への激励金	490	0	0	0	0	490	500														
【項目の決算概要】																					
<p>各種スポーツ競技の府大会等の予選を勝ち抜いて、世界大会・全国大会等に出場する本市在住の児童・生徒に対し、功績を称えるとともに、大会での活躍を応援するために激励金を交付した。</p> <p>■平成27年度交付実績■ 490千円 世界大会出場者(2人) 60千円 レスリング競技 全国大会出場者(77人) 430千円 レスリング競技(12人)、新体操競技(8人)、 陸上競技(8人)、ソフトテニス競技(2人)、 バドミントン競技(1人)、カヌー競技(27人)、 カッター競技(1人)、剣道競技(10人)、 スキー競技(6人)、水泳競技(2人)</p> <p>交付基準：国際大会 30千円、全国大会 10千円 ※個人：23人、団体：6団体(56人)</p>																					
【京丹後市総合計画以外の計画】※該当する場合のみ																					
<table border="1"> <tr> <th>事業期間</th> <th>総事業費</th> <th>国庫支出金</th> <th>府支出金</th> <th>市 債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>H27～</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	H27～						
事業期間	総事業費	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源															
H27～																					
【市民参加の有無】																					
無																					
【今後の事業の方向性】																					
<p>市を代表して競技力の向上に努める選手に対して激励金を交付し、更なる選手の活躍により、市民のスポーツ振興及び競技スポーツ振興を図る。</p>																					
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">参 考</td> <td>H25決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26決算</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28予算</td> <td>400</td> </tr> </table>								参 考	H25決算		H26決算		H28予算	400							
参 考	H25決算																				
	H26決算																				
	H28予算	400																			
【事業費内訳】 合計 490																					
節コード	細 節 等 名 称	金 額	節コード	細 節 等 名 称	金 額																
10	交際費	490																			

